



山梨県警察 公式ツイッターアカウント

<https://twitter.com/YamanashiPolice>

## ランサムウェアの脅威を知ろう

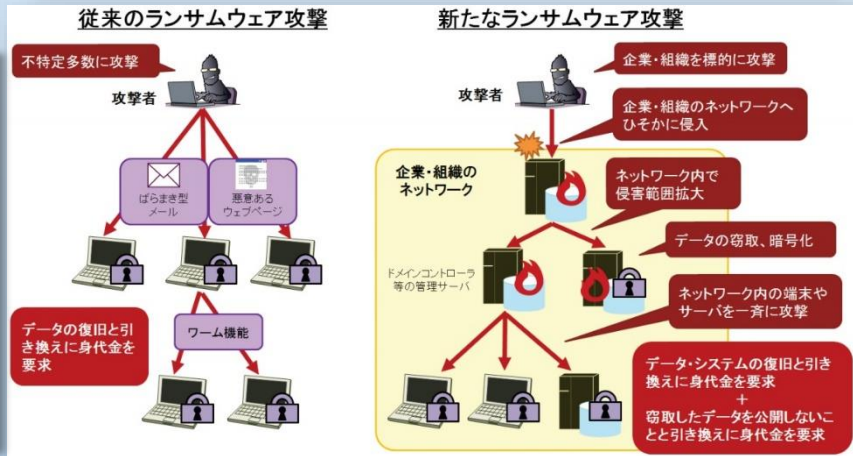


ランサムウェアと呼ばれるコンピュータウイルスが猛威を振るっています。ランサムウェアとは、Ransom（身代金）Softwareの造語で、感染すると重要なファイルやパソコン自体がロックされ、その解除に金を要求してくる…というものです。日本では、昨年大手ゲーム会社が被害を受けたことも記憶に新しく、2015年に最初の被害が確認されてから、悪質化・巧妙化が進んでいます。

IPA：事業継続を脅かす新たなランサムウェア攻撃について  
<https://www.ipa.go.jp/files/000084974.pdf>

新たな「二重脅迫」の手口は、ランサムウェアにより暗号化したデータを復旧するための身代金に加え、暗号化する前にデータを窃取しておき、支払わなければデータを公開する等と脅す手法で、暴露型ランサムウェアとも言われています。

これらを仕掛けるのは、開発者と攻撃者がタッグを組んだグループで、ランサムウェアの作成もシステム化しており、模倣者も増えています。



ランサムウェアに限らず、ウイルスの感染経路は、メールの添付ファイルを開くことや、リモートデスクトップ・VPNサービスの脆弱性を狙った攻撃に端を発することが多く、グループの構成員一人一人が、セキュリティ意識をもって日々の業務にあたる必要があります。先日には、山形県商工会連合会のサーバーがランサムウェアに感染し、個人情報ダークウェブに公開されていました。大手企業のサプライチェーンにあたる中小企業も狙われています。ITに関しては、当事者感をもってセキュリティ対策に努めることが必要です。

## 攻撃は必ずあるものと考えセキュリティ対策をしましょう

### ～日常における情報セキュリティ対策～

- 修正プログラムの適用
- セキュリティソフトの導入と最新化
- パスワードの適切な設定と管理
- 不審なメールに注意
- USBメモリ等の取り扱いの注意
- 社内ネットワークへの機器接続ルールの遵守
- ソフトウェアをインストールする際の注意
- パソコン等の画面ロック機能の設定

